

Ⅱ 学ぶ心を育て薫り高い文化のまちづくり

1 学校教育

津和野町教育ビジョンの作成

585万円

(担当：教育委員会事務局)

少子高齢化の進展や、地方分権が進む中、地方教育行政の主体的展開、各学校の自主性・自律性の確立を目指す教育改革が進められています。未来を託す人づくりのあり方について、幅広く意見を聞き、今後の本町教育の基本指針となる「津和野町教育ビジョン」の策定を行います。

■主な経費

委員報酬・旅費	478万円
印刷製本費等	107万円

財源

町の負担額	585万円
-------	-------

近県学校音楽大会の開催

64万円

(担当：教育委員会事務局)

津和野町近隣の児童生徒の音楽教育の推進と向上を目的に、61回目となる伝統の音楽大会として、島根県・山口県内の小・中・高校より参加者を募り、11月14日に津和野体育館で開催します。

■主な経費

審査員謝礼・旅費	39万円
消耗品等	25万円

財源

町の負担額	64万円
-------	------



津和野町育英奨学金貸与事業

1,421万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

高等学校、大学、高等専門学校及び専修学校に進学を希望する者又は在学している者で、津和野町出身者で、能力があるにもかかわらず、経済的理由によって修学が困難な者に対して、津和野町育英奨学金を貸与し、もって有能な人材を育成します。

■主な経費

貸付金	828万円
積立金	593万円

財源

基金	828万円
貸付金元利収入	586万円
基金利息	6万円
寄付金	1万円

小藤育英奨学金貸与事業

132万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

高等学校、大学、高等専門学校及び専修学校に進学を希望する者又は在学している者で、津和野町出身者で、能力があるにもかかわらず、経済的理由によって修学が困難な者に対して、小藤育英奨学金を貸与し、もって有能な人材を育成します。

■主な経費

貸付金	84万円
積立金	48万円

財源

基金	84万円
貸付金元利収入	47万円
基金利息	1万円

スクールバス運行事業**1, 191万円**

(担当：教育委員会 学校教育係)

町内を運行する民間の路線バスを、スクールバスの代わりとして子どもたちの登下校に利用しています。町では、路線バスを使って登下校する児童のバス定期券を補助しています。

また、路線バスが運行していない地域では、町でスクールバスを運行しています。

■主な経費

通学バス定期券補助	190万円
スクールバス等運転業務委託料	1,001万円

財源

町の負担額 1,191万円

語学指導等を行う外国青年招致事業 (ALT)**455万円**

(担当：教育委員会 学校教育係)

国際化時代に対応できる、児童・生徒の外国語教育の充実を図るため、外国語指導を行うALTを学校等に派遣します。

■主な経費

報酬	379万円
町内交通費	18万円
保険料、負担金	58万円

財源

町の負担額 455万円

児童・生徒健康診断の実施**774万円**

(担当：教育委員会 学校教育係)

児童・生徒の健康を保ち増進させるため、学校保健法に基づいた検診や検査を行います。

- 検診：内科、歯科、耳鼻科、眼科、心臓
- 検査：結核、血液、尿、ぎょう虫
- 対象：小・中学生

■主な経費

報酬・謝礼	602万円	検査手数料	110万円
事務用品	31万円	借上料	31万円

財源

町の負担額 774万円

児童・生徒フッ素洗口事業**11万円**

(担当：教育委員会 学校教育係)

町では、80歳までに20本の歯を保つための「8020運動」に取り組んでいます。虫歯をつくらなため、児童・生徒に週1回フッ素洗口を実施します。

■主な経費

消耗品	11万円
-----	------

財源

町の負担額 11万円

就学時前健康診断の実施**3万円**

(担当：教育委員会 学校教育係)

就学時前の子どもを対象に、学校保健法に基づいた検診や検査を行います。町独自の取り組みとして、弱視等の早期発見のため、希望者に対して、自己負担なく検査を実施します。

- 検診：内科、歯科、眼科検診
- 検査：視力検査、聴力検査、知的発達スクリーニング検査

■主な経費

検査手数料	2万円
消耗品	1万円

財源

町の負担額 3万円

教育相談事業

40万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

児童・生徒の生活や行動、家庭教育についての不安など、悩みや困りごとのある方々に教育相談会を実施します。

■主な経費

講師謝金 40万円

財源

町の負担額 40万円

学校施設整備事業

1億5,522万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

安心・安全な教育環境を整えるため、耐震診断の結果に基づいて耐震化工事を進めます。本年度は、日原小学校校舎の耐震化工事を実施します。また、耐震化工事を行うための耐震補強・改修工事の実施設計も実施します。

■主な経費

日原小学校管理委託業務委託料 226万円

日原小学校耐震補強及び改修工事 14,534万円

津和野小・中学校屋内運動場耐震診断 762万円

財源

国の負担額 1億3,106万円

町の借金 2,250万円

町の負担額 166万円

学校間ネットワーク整備事業

130万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

町内の小・中学校間を結ぶネットワークの強化を行います。また、不足している機器を整備するため、必要なパソコンなどの備品を購入します。

■主な経費

ネットワーク整備関係費 52万円

機器整備関係費 78万円

財源

町の負担額 130万円

特別支援教育の推進

530万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

LD（学習障がい）やADHD（注意欠陥多動性障がい）などの障がいを持つ児童・生徒が、日常生活や学習活動を行うためのサポートをする「特別支援教育学習支援員」・「介助員」を学校に配置します。

■主な経費

特別支援教育学習支援員・介助員賃金 530万円

財源

町の負担額 530万円

教材・教育備品などの購入

527万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

小・中学校で新学習指導要領に対応するため、必要な教材などの備品を購入します。

■主な経費

小学校関係費 73万円

中学校関係費 54万円

理科教育施設整備 400万円

財源

国の負担額 200万円

町の負担額 327万円

図書購入 104万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

小・中学校で必要な図書を購入します。

■主な経費

小学校関係費	62万円
中学校関係費	42万円

財源

町の負担額 104万円

子ども読書活動推進事業 330万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

子ども達の豊かな心や想像力を育てるため学校図書館機能を充実をし、子どもの読書活動を推進します。

■主な経費

学校図書館モデル校（1校）	100万円
学校図書館ボランティア（9校）	180万円
学校図書館パワーアップ事業	50万円

財源

県の負担額 330万円

修学旅行補助 55万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

中学校の修学旅行の補助をします。

■主な経費

修学旅行の補助	55万円
---------	------

財源

町の負担額 55万円

中学校県体育大会等選手派遣費等の補助 275万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

中学校の体育部門・文化部門での部活動及び県大会以上の大会に参加する経費の補助をします。

■主な経費

中学校県体育大会等選手派遣費	150万円
中学校部活動補助	125万円

財源

町の負担額 275万円

スクールソーシャルワーカー活用事業 473万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

様々な課題を持つ子どもや家庭に対応し、関係機関と連携して支援します。

■主な経費

スクールソーシャルワーカー賃金	423万円
研修会講師謝金	5万円
その他事務費（旅費など）	45万円

財源

県の負担額 200万円
町の負担額 273万円

就学援助費の支給 642万円

(担当：教育委員会 学校教育係)

経済的理由で就学の困難な児童・生徒に対して、学用品費・校外活動費・学校給食費・修学旅行費・医療費（特定の病気）について一定の基準に基づき援助をします。

特別支援学級へ就学する児童生徒に対して、学用品等について一定の基準に基づき援助します。

■主な経費

小学校	344万円
中学校	257万円

小学校特別支援教育就学奨励費	18万円
中学校特別支援教育就学奨励費	23万円

財源	
国の負担額	4万円
町の負担額	638万円

学校給食センター・共同調理場設備機器整備 863万円

(担当：津和野町学校給食センター・日原共同調理場)

給食調理場で使用する設備備品のうち、古くなった機器の更新や、食の安全性を高めるための機器の購入を行います。

■主な経費

津和野町給食センター用機器	303万円
日原共同調理場用機器	560万円

財源	
町の負担額	863万円

学校給食配送などの管理業務の委託 131万円

(担当：津和野町学校給食センター・日原共同調理場)

各学校への給食の配送やボイラー管理、調理器等の点検などの業務を民間業者に委託します。

■主な経費

学校給食配送等委託料	73万円
ボイラー・防火設備・給食用リフト・調理機器等点検委託料	29万円
厨房内清掃委託料	29万円

財源	
町の負担額	131万円

豊かな体験活動推進事業 78万円

(担当：教育委員会 学校教育)

子どもたちの豊かな人間性や社会性を育むため、自然体験活動を3泊4日以上の日数で実施します。本年は隠岐の西ノ島町と海士町を訪れ、漁村体験活動を実施しながら交流を深めます。

■主な経費

バス等借上げ料	60万円
印刷製本費等	18万円

財源	
国の負担額	50万円
町の負担額	28万円

島根県環境教育推進事業 25万円

(担当：教育委員会 学校教育)

「学校版エコライフチャレンジしまね」を活用して、産業廃棄物の減量を始めとする環境教育に視点をのいた学習活動を推進しています。1校あたり最高5万円の委託事業です。

■主な経費

消耗品	25万円
-----	------

財源	
県の委託費	25万円

津和野高校支援交付金

200万円

(担当：津和野高校支援係)

津和野高校の教育活動を支援し、地域に根ざした魅力ある学校づくりと良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とした団体に対し必要な経費を補助します。

■主な経費

津和野高校支援交付金 200万円

財源

町村会の補助金	100万円
町の負担額	100万円



島根県立津和野高等学校

Ⅱ 学ぶ心を育て薫り高い文化のまちづくり

2 社会教育

学校支援地域本部事業 223万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援することを目的に実施します。実行委員会や研修会、広報活動等を行い支援体制を整えながら地域教育力の向上を目指します。

■主な経費

実行委員会に要する経費	57万円
地域本部に要する経費	166万円

財源	
国の委託費	223万円

ふるさと教育推進事業 120万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

地域の自然、歴史、文化、伝統行事、産業といった教育資源「ひと・もの・こと」を活用し、学校と家庭と地域が一体となり、「ふるさとに誇りを持ち、心豊かでたくましい子ども」を育てることを目指します。

■主な経費

地域人材養成研修費	12万円
公民館連携事業費	8万円
学校活動費	100万円

財源	
県の委託費	120万円

放課後子ども教室推進事業 38万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれるよう、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供します。

■主な経費

謝礼	33万円
その他運営経費	5万円

財源	
国・県の補助金	25万円
町の負担額	13万円

成人式の開催 25万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

平成2年4月2日から平成3年4月1日生まれの人を対象として、新成人の門出を祝福し、社会人として今後の活躍を祈念、激励するため、成人式を開催します。

■主な経費

式典記念品など	20万円
その他経費	5万円

財源	
町の負担額	25万円

公民館で開催する各種講座 244万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

住民に、趣味や教養に関するさまざまな講座を提供します。

(成人学級・女性学級・高齢者学級・人権教育講座など)

■主な経費

謝礼	111万円
その他経費	133万円

財源	
町の負担額	244万円

ジュニアリーダー研修会 5万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

町内の教育的施設を活用し、子どもの自立性、自主性、社会性の健やかな成長を助け、町内の子どもたち相互の親睦を深めることを目的に、小学校高学年および中学生を対象に、2泊3日の研修を行います。

■主な経費

カヌー体験等指導者謝金	3万円
教育用バス運転手賃金	2万円

財源	
町の負担額	5万円

安蔵寺山登山自然観察会等 3万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

貴重なブナの原生林が残っている県内最高峰の安蔵寺山にて、自然環境を守ることの大切さについて学ぶ観察会や登山イベントを実施します。

■主な経費

町バス運転業務委託料	2万円
教育用バス運転手賃金	1万円

財源	
町の負担額	3万円

図書館子どものつどい事業 15万円

(担当：教育委員会 社会教育係)

子ども達に図書館に親しむ機会を持ち、読書への関心を高めるため、主に幼児・児童を対象として、人形劇等の公演を行います。

■主な経費

公演料	15万円
-----	------

財源	
町の負担額	15万円



総合型地域スポーツクラブの設立 7万円

(担当：教育委員会 社会体育係)

国が進める総合型地域スポーツクラブ設立に向け、県内でも1市町1クラブを目標に事業を進めています。誰でも、いつでも、いつまでもスポーツができる環境づくりのために、当町では昨年度に設立準備委員会を立ち上げ、平成23年度の設立を目指して推進します。

■主な経費

日本体育協会負担金	7万円
-----------	-----

財源	
町の負担額	7万円



つわのSL健康マラソン

180万円

(担当：教育委員会 社会体育係)

つわのSL健康マラソンは、今年で21回目の開催となります。SLの走る町としても有名なこの町で、健康と体力づくりへの関心を高めることを目的とします。運営の主体となる実行委員会に対して大会経費の補助を行います。

- 開催日 平成23年3月13日(日)(予定)
- 開催場所 津和野町役場津和野庁舎前

■主な経費

大会運営費 180万円

財源

町の負担額 73万円
その他 107万円



津和野町駅伝競争大会

12万円

(担当：教育委員会 社会体育係)

秋のスポーツイベントとして定着した津和野町駅伝競争大会は、今年で48回目の開催となります。小・中学生の育成及び地域住民の関心を高め、地域の活性化とスポーツ振興を図ります。

- 開催日 平成22年10月9日(土)(予定)
- 開催場所 津和野町役場津和野庁舎前

■主な経費

大会運営費 12万円

財源

町の負担額 12万円

日原駅伝大会

2万円

(担当：教育委員会 社会体育係)

秋のスポーツイベントとして定着した日原駅伝大会は、今年で32回目の開催となります。小・中学生の育成及び地域住民の関心を高め、地域の活性化とスポーツ振興を図ります。

- 開催日 平成22年10月30日(土)(予定)
- 開催場所 日原山村開発センター前

■主な経費

大会運営費 2万円

財源

町の負担額 2万円

日原ロードレース大会

2万円

(担当：教育委員会 社会体育係)

今年で35回目の開催となります。健康と体力づくりへの関心を高めることを目的とします。この活動を支援するため大会経費の補助を行います。

- 開催日 平成23年2月26日(土)(予定)
- 開催場所 日原体育館前

■主な経費

大会運営費補助 2万円

財源

町の負担額 2万円

津和野町体育協会補助金

207万円

(担当：教育委員会 社会体育係)

津和野町体育協会は22種目の競技連盟に分かれ、子どもから高齢者までスポーツに親しむことができる環境づくりを目指して活動しています。また、町駅伝大会やロードレースなど企画運営をしています。これらの活動を支援するため、運営費を補助します。

■主な経費

活動費の補助 207万円

財源

町の負担額 207万円

津和野町スポーツ少年団への補助金

72万円

(担当：教育委員会 社会体育係)

津和野町スポーツ少年団は5種目の10団体に分かれ、子どもたちの育成のために、各種大会または、町スポーツ少年団大会に向けて活動しています。これらの活動を支援するため、運営費を補助します。

■主な経費

スポーツ少年団補助 30万円

スポーツ少年団大会補助 42万円

財源

町の負担額 72万円

II 学ぶ心を育て薫り高い文化のまちづくり

3 文化の振興

安野光雅美術館

7, 330万円

(担当：教育委員会 文化施設係)

画家・安野光雅氏の業績を称え未来に継承するとともに、町内外の皆さんの文化意識の向上と次代を担う子どもたちの情操教育、文化振興を目的に設置した安野光雅美術館の運営を行います。

■主な経費

報酬、謝礼など	134万円	受付職員賃金など	1,175万円
旅費（館外展等）など	170万円	商品仕入・商品開発など	2,226万円
管理用消耗品など	389万円	光熱水費など	635万円
印刷製本費など	131万円	機器リース料など	212万円
郵送料・電話代・保険料等	264万円	資料・備品購入費など	610万円
保守管理・修繕料など	1,329万円	負担金など	55万円



財源

入館料	1,607万円
ミュージアムショップ売上げなど	2,900万円
館外展収入など	268万円
町の負担額	2,555万円

森鷗外記念館

1, 464万円

(担当：教育委員会 文化施設係)

森鷗外の生誕地であることを記念し、またその業績を称えるとともに町民文化の向上と学校教育や鷗外研究の推進を図ることを目的に設置した森鷗外記念館の適切な運営に努めます。

■主な経費

謝金・報酬など	29万円	協議会委員・講師旅費など	34万円
管理用消耗品など	49万円	光熱水費など	446万円
印刷製本費など	48万円	郵送料・電話代・保険料など	72万円
機器リース料など	115万円	資料・備品購入費など	44万円
保守管理・修繕料など	613万円	負担金など	14万円

財源

入館料	1,227万円
ミュージアムショップ売上げなど	34万円
町の負担額	203万円



郷土館

386万円

(担当：教育委員会 文化施設係)

故郷の、歴史的・文化的資料を展示することにより、町内外の皆さんに社会教育の場を提供します。また、町内外の皆さんに郷土館を気軽に利用してもらえようその運営に努めます。



財源

入館料	76万円
町史等売上げ	50万円
町の負担額	260万円

■主な経費

窓口職員賃金など	173万円	管理用消耗品など	9万円
印刷製本費など	12万円	光熱水費など	76万円
電話代・保険料など	69万円	機器リース料など	3万円
保守管理・修繕料など	37万円	負担金など	7万円

桑原史成写真美術館

262万円

(担当：教育委員会 文化施設係)

報道写真家・桑原史成氏の業績を称え未来に継承することを目的に設置した、桑原史成写真美術館を町内外の皆さんに気軽に利用してもらえよう、その維持管理に努めます。

財源

入館料	22万円
ミュージアムショップ売上げなど	8万円
町の負担額	232万円



■主な経費

報酬、謝礼など	23万円	管理用消耗品など	6万円
旅費（講演会・学校での平和学習等）	6万円	光熱水費など	100万円
郵送料・電話代・保険料など	5万円	備品・資料購入費など	50万円
機器リース料など	1万円	保守管理など	71万円

津和野百景展事業

177万円

(担当：教育委員会 文化施設係)

津和野百景の展示を行うことにより、郷土愛の醸成を図ります。

■主な経費

津和野百景図録制	173万円
チラシ折込料	1万円
消耗品など	3万円

財源

図録売り上げ	177万円
--------	-------

旧堀氏庭園主屋等保存修理事業

9,906万円

(担当：教育委員会 文化振興係)

国指定名勝・旧堀氏庭園の主屋等の修理工事を平成18年度から5年計画で実施しています。本年度は最終年度で、平成23年3月末の完成予定です。

■主な経費

工事請負費	8,743万円
設計監理費	1,114万円

その他事務費 49万円



財源

国の補助金	4,933万円
県の補助金	1,644万円
町の借金	3,320万円
町の負担額	9万円

文化財総合的把握モデル事業

770万円

(担当：教育委員会 文化振興係)

平成20年度から3カ年の計画で文化庁から委託を受け、文化財の総合的把握に町民のみなさんと一緒に取り組み、津和野町歴史文化基本構想を策定します。今年度が最終年度で、シンポジウムの開催や地域ごとの説明会の実施を予定しています。

■主な経費

文化財調査費	214万円
委員会開催費	108万円
シンポジウム開催費	59万円
計画策定委託費	389万円

財源

国からの委託金 770万円

指定文化財維持管理事業

648万円

(担当：教育委員会 文化振興係)

国や県、町指定文化財の維持管理のための事業で、樹木の剪定、草刈り、建物の維持管理などを実施します。また、緊急雇用事業により草刈り等日常的な維持管理や文化財パトロールなどを実施します。

■主な経費

津和野城跡維持管理	25万円	西周旧宅維持管理	64万円
鷲原八幡宮流鏝馬馬場維持管理	59万円	岡熊臣旧宅維持管理	10万円
緊急雇用事業	435万円		
その他維持管理	55万円		

財源

町の負担額 648万円

山陰道保存管理計画策定事業

200万円

(担当：教育委員会 文化財係)

国指定文化財である山陰道（野坂峠越・徳城峠越）の保存管理や活用計画書を策定して報告書を印刷製本します。

■主な経費

策定委員会費	64万円
報告書印刷製本費	57万円
保存計画策定補助業務委託費	79万円

財源

国の補助金	100万円
町の負担額	100万円



中座地区に現れた中世の道（山陰道）

埋蔵文化財調査事業

726万円

(担当：教育委員会 文化財係)

各種開発事業に伴う、埋蔵文化財を確認するため事前に発掘調査を実施する事業です。本年度は中山間総合整備事業に伴い、名賀地区と添谷地区を予定しています。

また、亀井家墓所の保存目的のために学術的調査を併せて実施します。

■主な経費

町内遺跡発掘調査事業費	200万円
埋蔵文化財発掘調査事業	526万円

財源

国の補助金	100万円
町の負担額	626万円

歴史民俗資料館

60万円

(担当：教育委員会 文化施設係)

故郷の、歴史的・文化的資料を展示することにより、町内外の皆さんに社会教育の場を提供します。また、町内外の皆さんに歴史民俗資料館を気軽に利用してもらえるよう、維持管理に努めます。

■主な経費

受付職員賃金など	42万円
光熱水費など	11万円
電話代・保険料など	3万円
機器リース料など	2万円
保守管理・修繕料など	2万円

財源

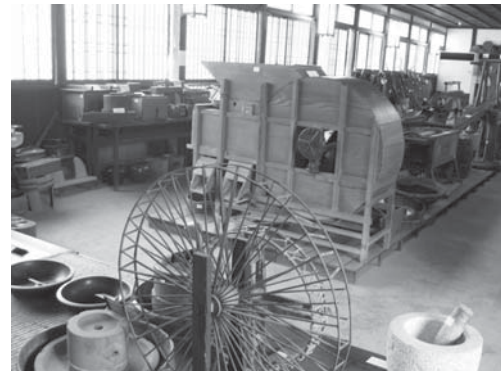
入館料	2万円
町の負担額	58万円

民俗資料館

201万円

(担当：教育委員会 文化施設係)

故郷の、歴史的・文化的資料を展示することにより、町内外の皆さんに社会教育の場を提供します。また、町内外の皆さんに民俗資料館を気軽に利用してもらえるよう、維持管理に努めます。



■主な経費

受付職員賃金など	109万円
光熱水費など	3万円
電話代・保険料など	8万円
負担金など	5万円
管理消耗品など	3万円
印刷製本費など	10万円
保守管理・修繕料など	63万円

財源

入館料	150万円
町の負担額	51万円